

関大メディカルポリマー（KUMP）型

AO入試 受験生募集中！

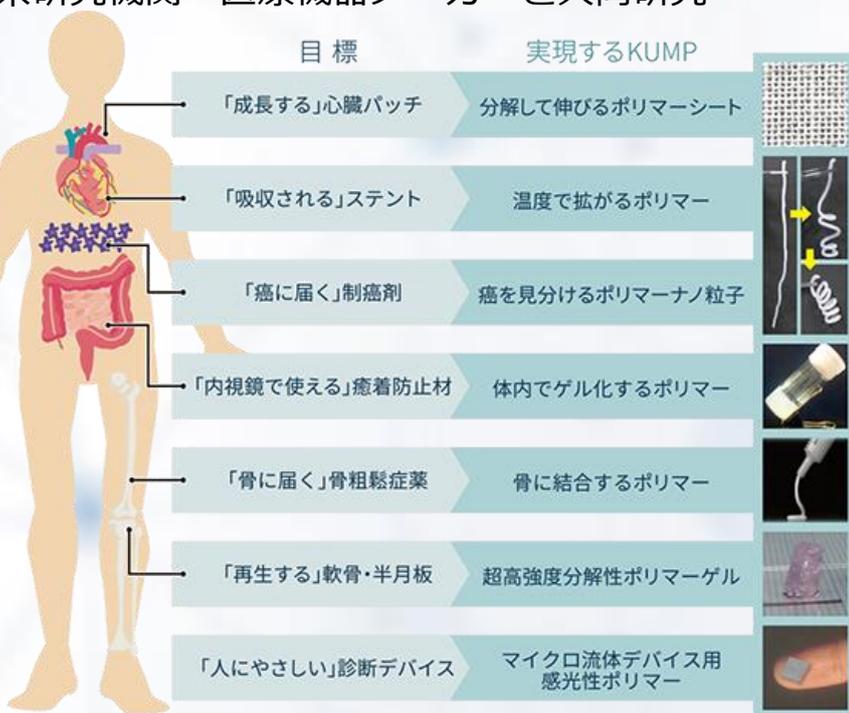
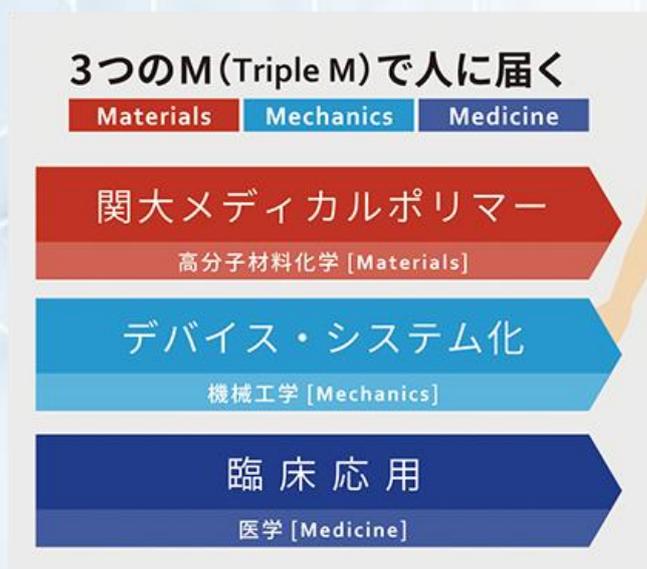
2016(平成28)年度文部科学省私立大学研究ブランディング事業選定

KU-SMART PROJECT

Kansai University Smart Materials for Advanced and Reliable Therapeutics

関大発 Made in Japan の医療材料・医療機器の 開発をめざすプロジェクト

- ・ 関大メディカルポリマーで医療現場の要望を解決
- ・ 化学・物質工学科の学生が、このプロジェクトに貢献
- ・ 大阪医科大学等の多くの医系研究機関・医療機器メーカーと共同研究



KUMP : 3M for 3H Materials, Mechanics and Medicine for Human, Health and Happiness

目標は・・・？

・ 生体吸収性材料

血管の詰まりを治して血流が回復した後で消えてなくなる**ステント**や、手術後の臓器どうしのくっつき（癒着）を防ぐ**癒着防止材**

・ ドラッグデリバリーシステム (DDS)

副作用なく癌へ**抗癌剤**を**運ぶ**仕組み

・ 創薬

骨粗鬆症を治す薬

・ 再生医療

注射するだけですり減った膝の**軟骨**が**再生**する仕組み

・ 診断デバイス

機器に触れると健康状態が分かる仕組み



関西大学の理工系学部での学びが、医療の未来につながる！

…なぜ？

医療に携わるのは医師・薬剤師（医歯薬学）、看護師（看護学）だけではありません。医療には、さまざまな「道具」や「装置」が必要ですが、それらを構成している材料や機器は、工学（ものづくり）の力なしには開発できません。

- ・ 医療現場のニーズ（臨床の医師）に応える最先端の研究がしたい方
- ・ 「将来、医療に貢献したい」方

⇒化学・物質工学科に集合！

関大メディカルポリマー（KUMP）型AO入試とは？

関大メディカルポリマー（KUMP）型では、工学の基礎となる高校課程の数学と理科の学習内容を十分習得していることに加えて、特に「関大メディカルポリマー（KUMP）の研究内容と関連した材料やしくみの設計を通した『ものづくり』によって社会に貢献する目的意識の強い学生」、「好奇心が強く新しい事象を学んだり新しい価値を生み出したりすることに喜びを感じることでできる学生」、「単に知識を増やすだけでなく自ら考えることでできる学生」を受け入れます。したがって、受験のための勉強ではなく、材料化学・工学・医療の境界領域で学ぶことに意欲的で、「人に届く」医療器材の開発を通じて社会へ貢献したいという高い志を持つ、学力・人物ともに優れた人材の入学を期待しています。



What's
KUMP?



化学・物質工学科

Department of Chemistry and Materials Engineering,
Kansai University



● 募集人員：3名（化学・物質工学科のみ）

2019年度入試実績：3名合格

2020年度入試実績：1名合格

● 選考方法

第1次選考

「入学志望理由書」、「課題レポート」、「調査書」による書類選考を行います。「課題レポート」とは、関大メディカルポリマー（KUMP）に関するWEB講義を聴講し、その講義内容を1,200字程度でまとめるものです。なお、第2次選考の面接（口頭試問を含む）には、本レポートに関する質問も含まれます。

ここがポイント！

新しい
試み!!

第2次選考

第2次選考実施日当日にセミナー（60分）を受講し、配付するレポート用紙にセミナーの概要をまとめ、提出していただきます。提出されたレポートと出願書類を基に面接（口頭試問を含む）を行います。

ここがポイント！

合格

【詳細は6月発行の入試要項をご覧ください。】